

MiYAGOSTINI Vol.9

腎機能に注意が必要な薬剤⑨ Triple Whammy



バックナンバーこちら

こんにちは！『MiYAGOSTINI（ミヤゴスティーニ）』第9弾です！
 今回のテーマはTriple Whammy（トリプルワミー）です。ACEI/ARB（RASI）
 ・利尿薬・NSAIDsの併用で急性腎障害（AKI）が起こりやすくなるのをご存知ですか？
 腎機能を確認する最初の一歩として、MiYAGOSTINIをぜひご活用ください！

Triple Whammy : RASI・利尿薬・NSAIDsの3剤を併用すること
 3剤併用によりAKIのリスク上昇が示唆されている



詳細

ACEI/ARB (RASI)+利尿薬+NSAIDsの3剤併用開始後30日以内では、RASI+利尿薬の2剤併用療法に比べてAKIの発症率が1.82倍にも上昇する。

NSAIDsはRASIや利尿薬の処方元とは別の医療機関、診療科(整形外科や皮膚科等)で処方されることも多くみられる。そのためNSAIDsが処方開始となる際は腎機能だけでなく、RASIや利尿薬を服用していないか確認し、服用開始後の腎機能をフォローしていく必要がある。

夏はAKIの発症率が増加するため、これからの時季は脱水に注意が必要です。

指導時のワンポイント！

- 3剤併用の処方があれば**
- ①腎機能低下の有無を確認
 - ②夏場の脱水に注意
 - ③NSAIDsの変更を検討する

Σ 編集後記 ↻

先日RASI+利尿薬+NSAIDsの3剤併用している患者さんに遭遇しました。NSAIDsをアセトアミノフェンに変更していただきAKIには至りませんでしたでしたが注意が必要です。(富士宮市立病院 A.Y)